

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/01/30

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.80	-0.02
JPY/THB	0.2526	0.0006
USD/JPY	129.88	-0.34
EUR/THB	35.65	-0.11
EUR/USD	1.0868	-0.0024
USD/CNH	6.757	0.020
SGD/THB	24.99	-0.02
AUD/THB	23.32	-0.03
USD/INR	81.52	-0.07
USD Index	101.93	0.09

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.045	0.038
10Y (THB)	2.480	0.022
5Y (USD)	3.610	0.017
10Y (USD)	3.504	0.009

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,929.4	-0.6
WTI (Oil)	79.68	-1.33
Copper	9,263.5	-66.0

Stock

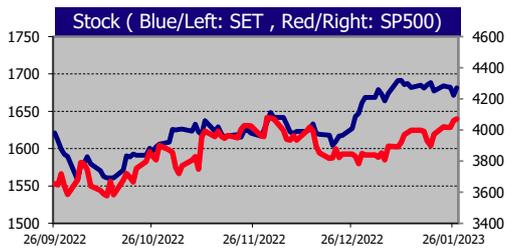
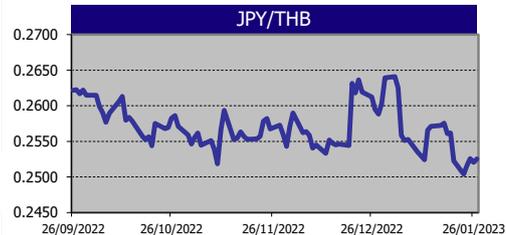
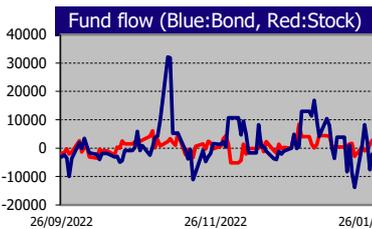
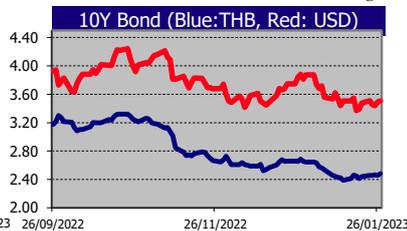
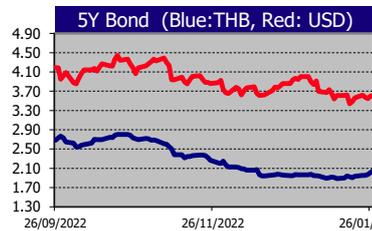
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,681.30	9.96
NIKKEI (JP)	27,382.56	19.81
DOW (US)	33,978.08	28.67
S&P500 (US)	4,070.56	10.13
SHCOMP (CN)	3,264.81	0.00
DAX(GER)	15,150.03	17.18

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	2,828	1632.0
Bond net flow	(2,096)	5496.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

27日のドルパーツはほぼ変わらず。32パーツ後半で取引を開始し、前日に発表された予想を上回る米4QGDPに安堵してか朝方は小安く始まったが、日本とオランダが対中半導体規制への参加に同意とのヘッドラインが流れると、オフショア人民元の下落に合わせてドルパーツは上昇した。その後は週末を前に徐々に上げ幅を縮小していき、米経済指標の強弱にも特段反応せず、結局前日比ほぼ変わらずの32.80で終えた。

●ドル円その他

27日のドル円は下落。129円台後半で取引を開始し、東京1月CPIが予想を上回る強い伸びを示したため、日銀の政策修正への思惑から円買いが優勢。仲値公示前に129円半ばと同日安値を付けた。ただし、円金利が上昇する中で日銀が翌週のオペを事前通知することになり、ドル円は130円台前半まで上昇。その後は再び129円台後半での動きが中心となり、米経済指標がまちまちの結果だったことから、週末を前に動意乏しく129.88と前日比円高で引けた。

Bangkok Dealer's Eye

今週はFOMCIに加えてECB理事会も予定されていて、もしも結果にサプライズがあるようならば、ドルが大きく動くかと思えます。ただし、FOMCIにおいては基本的には米経済や金融環境は大きく変わっていないため、FRBがターミナルレートを12月のドットから変更するようなサプライズは無いと思っています。昨年3月以降早いピッチで金利の引き上げを行ってきたため、まずはその影響が米インフレや経済にどのような影響を運行して与えているかを確認するフェーズにあると思います。一方のECB理事会では、欧州が予想外の暖冬を迎えたことで、天然ガス価格は昨秋の予想から大きく外れて落ち着いており、エネルギー価格高騰に伴う景気減速というシナリオを回避しつつあります。そうしたことで利上げにも耐えられると判断されてECBがタカ派色を強めるようであれば、ユーロ高によるドル安が他通貨にも波及ということは十分考えられるかと予想しています。そのため、週末に動意づく可能性が高いと考えています。(鈴木)